

連絡とれるくん ver. 1.19

トーク機能 ユーザガイド



2020年07月

株式会社 PhoneAppli

NTT Communications 株式会社

目次

1 はじめに	2
2 トーク機能	3
2.1 トークアイコン	3
2.2 トーク一覧	4
2.3 トーク画面	4
2.3.1 メッセージ内の URL の有効化	5
2.4 通知メッセージ	5
2.5 グループトーク	6
2.6 お気に入り	7

改訂履歴表

改訂年月日	頁	項番/項目	改訂内容
2019.10.31			新規作成
2020.01.09		2.3.1	メッセージ内の URL の有効化 追記
2020.01.29		2.4	通知メッセージ 追記
2020.03.31		1	アプリケーション動作環境 変更
2020.05.15		1	アプリケーション動作環境 変更
2020.07.31		1	アプリケーション動作環境 注意書き追加

1 はじめに

この度は、Web 電話帳「連絡とれるくん」をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。本書は、「連絡とれるくん」の「トーク」機能をご利用いただく際の操作ガイドです。

アプリケーション動作環境

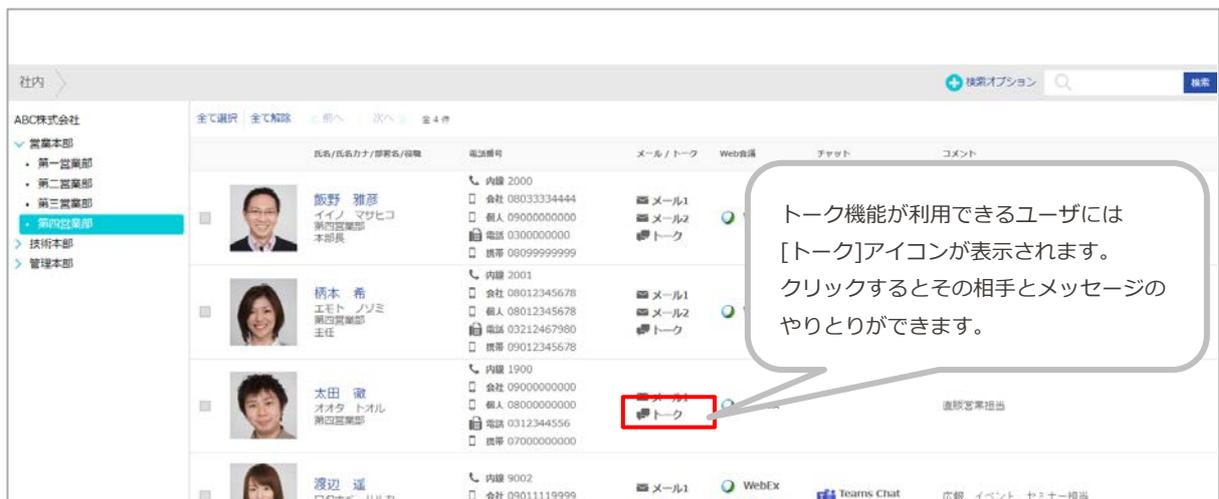
項目	仕様
対応 OS	Windows 8.1 (無印、Pro、Enterprise 32Bit/64Bit) Windows 10 (Home、Pro、Enterprise 32Bit/64Bit)
対応ブラウザ	Microsoft Edge 最新版に追従しています。 Microsoft Edge(Chromium ベース) 最新版に追従しています。 Google Chrome 最新版に追従しています。
ディスプレイ解像度	1024×768 以上推奨

- ※ ブラウザの設定で Web ストレージが無効になっていると「連絡とれるくん」PC ブラウザ版はご利用いただけません。お使いのブラウザの設定をご確認ください。
- ※ ブラウザでの動作は、ご利用環境やブラウザの種類、設定によっては操作感が異なる場合があります。
- ※ 本マニュアルの画像は Microsoft Edge で取得した画像です。
連絡とれるくんに登録できる情報は日本語と英語が対応しております。その他の言語を登録しようとした場合エラーが発生することや、登録できても画面が崩れるなど予期せぬ動作が発生することがあります。
- ※ 連絡とれるくん標準機能は、Internet Explorer11 がサポート対象ですが、トーク機能をご利用の場合は Internet Explorer11 はサポート対象外となります。
(Internet Explorer11 でご覧になった場合、動作しません)

2 トーク機能

ユーザ間でメッセージのやり取りができる機能です。

2.1 トークアイコン



2.2 トーク一覧



2.3 トーク画面



※「Shift」＋「Enter」キーを押下することで、改行が入力できます。

※トークは作成または最終メッセージから90日経過すると削除されます。

※1回にアップロードできるファイルの最大容量は30MBです。

※複数のファイルを一括送信することはできません。

2.3.1 メッセージ内の URL の有効化

以下 URL 及び、その他の URI スキームの有効化や動作は、ブラウザ、起動されるアプリケーションの仕様に依存するため、想定外の動作となる場合もあります。

URL、その他 URI	説明
https://から始まる URL	通常通りリンク化し、クリックするとブラウザを別タブで起動する
http://から始まる URL	通常通りリンク化し、クリックするとブラウザを別タブで起動する
sms:	リンク化されない
mailto:	メールアドレスがリンク化し、クリックするとメールが起動する

2.4 通知メッセージ

以下の時、デスクトップにお知らせが通知されます。

- ・メッセージを受信したとき
- ・トークに自分が追加されたとき
- ・トークから参加者が削除されたとき



※ブラウザで「連絡とれるくん」にアクセスした際に、通知の許可を求めるポップアップが表示されます。

許可しない場合通知されません。

また、ブラウザによっては、デフォルトで通知を許可されていない場合があります。その場合は、ブラウザの設定より、通知を許可するように設定変更をしてください。

2.5 グループトーク



※グループトークの最大参加者数は100人です。

※グループトークは作成または最終のメッセージから90日経過すると、参加ユーザが複数人いても削除されます。

2.6 お気に入り

よく利用するトークをお気に入りに登録して管理することができます。

